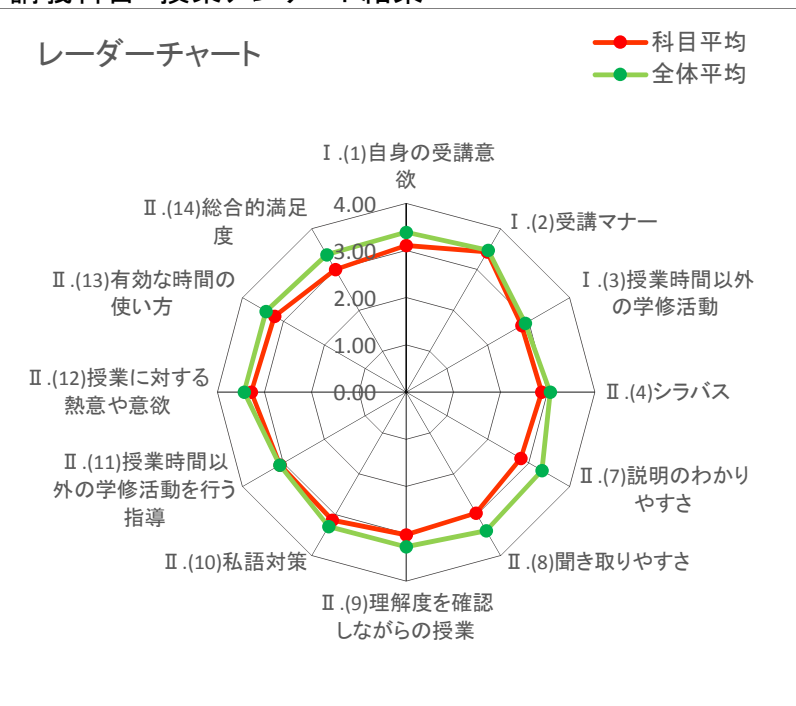
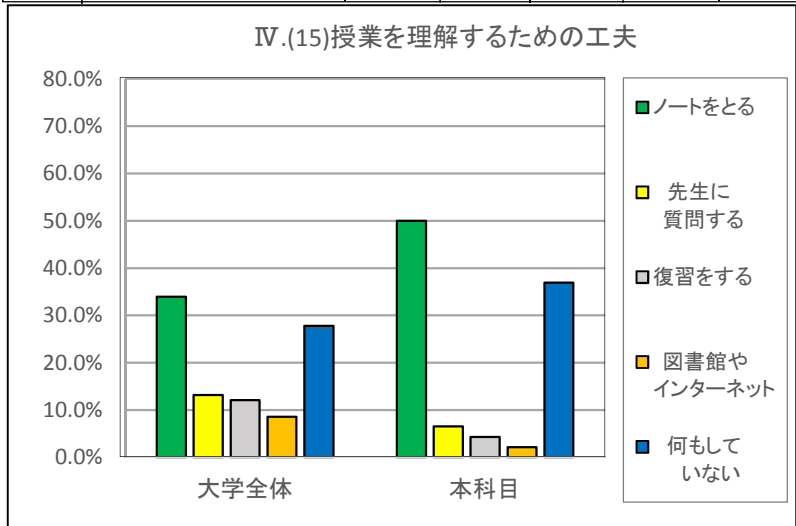


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	50.0%	6.5%	4.3%	2.2%	37.0%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度 後期
時間割番号	45105
科目名	社会の理解
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.11	3.39
	I.(2)	3.43	3.47
	I.(3)	2.83	2.91
受講内容・方法	II.(4)	2.87	3.05
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	2.80	3.32
	II.(8)	2.96	3.39
	II.(9)	3.02	3.27
	II.(10)	3.13	3.28
	II.(11)	3.09	3.09
	II.(12)	3.28	3.43
	II.(13)	3.22	3.43
満足度	II.(14)	3.00	3.36

①授業計画の達成度について

一応、シラバスに予定した授業計画については、ほぼ目標を達成することができた。しかし、このクラスの大半は教員志望ではなく、精神的成熟度が極めて低く、常に私語や居眠りの指導に時間を費やされることが多かった。

②授業の進め方について

受講生からは、次のような点を指摘してくれた。「自分たちで考えたりする時間があり、社会について学ぶ姿勢が身についた」「とても内容の濃い授業でした」というような授業者にとって大変うれしい記述もあった。しかし、反面良い点については「あるわけがない」「難しすぎる」「プリント・課題が多い」など暴言に近いものがあり、彼らに教員免許を取らせることに疑問がわき、先が思いやられる内容であった。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

このクラスは、5時限というハンディーを抱えていたので、指導に時間がとられた。自分の学習不足を棚に上げ、授業に対する不満を自由記述の欄で暴言にて解消しようとする態度が見受けられたことは、いささか情けないことであった。授業者として、次年度はもう少し、「教育原理(中等)B」で実施した双方向性の授業を目指したい。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.12	3.26
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.05	3.28
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.00	3.36
III.(14)		